

## ■アートによる能案内

「アートによる能案内」とは、造形遊びを通して“創造的”な能の世界観を体験する小学生を対象としたワークショップです。観世流能楽師・山本章弘が、美術家をゲストに迎え、能やアートを学ぶ若者らと企画しています。

2009年3月には、パナソニック教育財団「心を育むフォーラム」奨励賞を受賞させて頂きました。

平成22年度、文化庁「子どものための優れた舞台芸術体験事業」の採択を受け、「アートによる能案内『小鍛冶』」を全国5カ所の小学校で開催させて頂きました。

### \*これまでの取り組み

- |                      |                     |                      |
|----------------------|---------------------|----------------------|
| ◎ 「小鍛冶」 (2007年8月8日)  | ◎ 「土蜘蛛」 (2008年8月8日) | ◎ 「船弁慶」 (2009年1月11日) |
| ◎ 「羽衣」 (2009年3月15日)  | ◎ 「舍利」 (2009年8月8日)  | ◎ 「高砂」 (2010年3月30日)  |
| ◎ 「狸々」 (2010年8月8日)   | ◎ 「花月」 (2011年8月8日)  | ◎ 「竹生島」 (2012年8月8日)  |
| ◎ 「吉野天人」 (2012年8月8日) | ◎ 「天鼓」 (2013年8月11日) | ◎ 「船弁慶」 (2014年2月11日) |
| ◎ 「羽衣」 (2014年3月9日)   | ◎ 「高砂」 (2014年7月22日) | ◎ 「雷電」 (2015年8月8日)   |
| ◎ 「羽衣」 (2016年2月11日)  | ◎ 「羽衣」 (2016年8月2日)  | ◎ 「竹生島」 (2016年8月8日)  |

\*平成19年度 大阪府楽座事業

\*平成20年度 大阪府文化振興基金

\*平成21年度 大阪府文化振興基金

\*平成22年度 大阪府文化振興基金

## ■能と遊ぼう！

小学生を対象とした、能を学ぶための10回連続の体験教室です。

「能楽堂を探検しよう！」に始まり、「能面って不思議だね」「能装束を着てみよう！」など、能の知識を楽しく身につけて頂くと共にオリジナルアートプログラムもご好評を頂いております。

2009年3月には、パナソニック教育財団「心を育むフォーラム」奨励賞を受賞させて頂きました。

平山郁夫氏が理事長をつとめられた文化庁「伝統文化こども教室」の委託事業です。

## ■「能楽合唱団 うたい隊」公演、「少年少女 うたい隊」公演

能の地謡（コーラス）を、一般から募集し、何回かのワークショップで、地謡をマスターして頂き、実際の能の公演に、一般参加の地謡の「うたい隊」としてご参加頂く新しい形の「参加型の能公演」です。

大人の方にご参加頂く「能楽合唱団 うたい隊」公演、子どもを対象とした「少年少女 うたい隊」公演を開催させて頂いております。2010年1月5日の大阪府庁舎での公演では、大人も子どもも一緒にご参加頂きました。

\*平成21年度 大阪府楽座事業

\*平成21年度 大阪コミュニティ財団 片山千歳古典芸能振興基金

## ■学校の授業の一環としての能楽公演、能楽体験

山本能楽堂では、小学校、中学校、高校の授業の一環として、日本の文化を楽しく体感していただく、能楽公演や能楽体験を行っています。学校への出前公演で開催させて頂くことも、能楽堂へお越し頂くこともどちらでも可能です。

一回限りの公演でなく、事前にワークショップを組ませて頂き、より皆様に能の魅力を知っていただけるよう工夫をさせて頂いております。テキストも、オリジナルで作成し、ご好評を頂いております。

終演後に頂く感想文で、「今まで知らなかった能が大好きになりました！」と書かれているのを拝見すると、本当に嬉しいです。

## ■修学旅行生の受入（小、中、高、専門学校など）

大阪へ修学旅行でお越しになる学校の受け入れをさせて頂いております。学年単位で大勢でお越し頂く場合も、クラス単位、あるいは少人数のグループ単位でお越しになる場合も、両方にご対応させて頂いております。

大阪城にほど近い山本能楽堂で、修学旅行の機会に、日本の伝統文化に触れる機会を創出して頂ければ有り難く存じます。

国の登録文化財の指定を受けた、木造建築の能楽堂の空間を体感して頂くのも、日本人としての心のアイデンティティに繋げて頂けるのではないかと考えております。

